

東洋大学の総合力を示す 「125周年記念館」(8号館)

125周年記念館(8号館)は、東洋大学の総合力を示す象徴的な建物です。

「研究開発」「国際化」「交流」の機能を備え、社会に貢献する総合研究機関として新しい「知の拠点」となります。

大きな開口部、外光が差し込むエントランスプラザ、館内の透明感の外に開かれた大学を象徴しています。

学生・卒業生・地域の方々・教職員の利用目的、利用時間、動線を予測し、機能的な配置を実現しています。



8F	役員室、会議室、応接室、秘書課 内部監査室、経営企画本部事務室 学長室、学長事務課
7F	研究所、研究センター、研究協力課、大学評価支援室 125記念ホール 特別研究室、特別会議室
6F	研究室、法科大学院個人自習室 法科大学院教室、セミナー室、共同自習室
5F	研究室、大学院共同研究室、 大学院教室、セミナー室 法科大学院教室、法廷教室
4F	研究室、大学院教務課 大学院共同研究室
3F	研究室、大学院教室、共同研究室
2F	国際部(国際センター)、ECZ留学生室 グローバル・キャリア教育センター 大学院教室、セミナー室
中2F	第2会議室 井上円了記念学術センター
1F	広報課、卒業生・雨水会連携推進室、レストラン エントランスプラザ エクステンション課、通信教育課、研修室
B1F	食堂ホール 、500人教室

125周年記念館。2012年11月竣工。地上8階、地下1階建て。建築面積約3515m²、高さ約38m。
旧白山通りと125周年記念館の間には、緑豊かな木々が並ぶオープンスペースを設置。地域の方々が自由に行き来でき、街の様相も変わる明るい空間が広がる。建物には安全性の高い免震構造や、省エネに配慮したBEMS(構内エネルギーの使用状況をリアルタイムで管理するシステム)を採用している

地上
1階

エントランスプラザ



来訪者を招き入れるガラスの壁と屋根に囲まれた半外部の大空間は、建物内部と外部を緩やかに結び、教育研究環境をより活発にします。

地下
1階

食堂ホール



「伝説の三丁目食堂」との名称で、学生食堂がオープン。白山キャンパス5カ所目となる食堂ホールは、600席用意しています。

地上
7階

125記念ホール



エントランスプラザ上部に浮かぶ、ガラス張り透明感あふれる空間は、記念講演やイベントなど大学の行事に利用します。